

平成28年度 第3回頸城区地域協議会次第

日時：平成28年5月31日（火）
午後6時30分から
場所：頸城コミュニティプラザ
2階 203会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協 議 事 項

- 平成28年度頸城区地域活動支援事業について
(提案事業プレゼンテーション)

4 そ の 他

5 閉 会

頸城区地域協議会委員（平成28年4月29日付）

番 号	氏 名	住 所
1	石野 敏	上越市頸城区石神583番地
2	井部 辰男	上越市頸城区中増田945番地1
3	上村 闌一	上越市頸城区森本1102番地
4	笠原 昇治	上越市頸城区下吉1281番地
5	佐藤 学	上越市頸城区下吉1615番地
6	佐野 喜治	上越市頸城区大谷内690番地
7	関川 正平	上越市頸城区西福島1022番地
8	滝本 篤透	上越市頸城区百間町662番地2
9	西巻 肇	上越市頸城区大蒲生田753番地4
10	芳賀 芳明	上越市頸城区岡田8番地6
11	橋本 博太	上越市頸城区玄僧958番地
12	船木 貴幸	上越市頸城区美しが丘1136番地77
13	望月 博	上越市頸城区上三分一30番地
14	山本 光夫	上越市頸城区下米岡692番地
15	山本 誠信	上越市頸城区松橋296番地
16	横山 一雄	上越市頸城区下三分一184番地1

(五十音順)

平成28年度 地域活動支援事業提案のあった事業一覧

No.	日付	事業名	団体名	事業規模(円)	うち補助金額(円)	事業内容	合計補助金額	頸城区予算額	予算との差
1	4月18日	頸城区のまちづくり情報発信力向上事業	特定非営利活動法人 くびき振興会	1,036,800	1,000,000	高速デジタル印刷機のリース	8,637,000	7,100,000	-1,537,000
2	4月26日	頸城区を吹奏楽の演奏で活気づける事業	頸城中学校後援会	1,099,432	980,000	頸城中学校の吹奏楽部への支援(楽器の貸し付け)			
3	4月26日	頸城区の環境整備事業	頸城中学校後援会	615,060	600,000	グラウンドや公園の除草のための乗用草刈機購入			
4	4月27日	雁金城跡及び周辺の史跡保存、整備、併せ会員の知識の向上の事業	雁金城跡保存会	2,043,132	1,278,000	雁金城跡と周辺の史跡整備			
5	4月27日	宮本地域住民の安全安心なまちづくり事業	宮本町内会	332,640	320,000	防災に関する備品の整備			
6	4月27日	健康増進事業(ファミリーウォーキングとレクリエーション)	NPO法人 ユートピアくびきスポーツクラブ	160,000	140,000	家族で参加するウォーキングの開催			
7	4月27日	冬期区民スポーツ大会開催事業	頸城体育協会	180,000	140,000	冬期間のインドアスポーツ大会の開催			
8	4月28日	レールパーク施設安全対策事業	特定非営利活動法人くびきのお宝のこす会	1,466,424	1,466,000	レールパーク内の損傷した防護欄塗装修繕及び劣化した枕木の交換			
9	4月28日	青少年育成事業	頸城大湊少年剣道部	518,400	518,000	子どもたちの剣道の防具(胴)の購入			
10	4月28日	沖縄教育文化親善交流事業	沖縄めんそーれの会	650,000	310,000	沖縄から舞踊団を招へいし、記念公演を開催			
11	4月28日	頸城区観光協会の写真コンテスト事業	頸城区観光協会	125,000	120,000	頸城区の自然・歴史・文化遺産を対象に写真コンテストを開催			
12	4月28日	くびき百間町茶屋おもてなしたい事業	K・H・O	1,965,129	1,765,000	区内の空き店舗を活用し、子供たちが気軽に集まれる場所を整備			
合計				10,192,017	8,637,000				

平成28年度 頸城区地域活動支援事業の採択方針

○地域活動支援事業制度の目的（抜粋）

- (1) 地域自治区制度は、市民が地域の課題を主体的にとらえ、議論を行い、決定した意見を市政に反映させていくための仕組みであるとともに、身近な地域の課題解決に向けた自主的・自発的な地域活動をより活発なものとしていくための仕組みであり、このような制度の実効性を高めていくための一つの手法が地域活動支援事業である。
- (2) 資金の使い道を考えることを通じて、市民の皆さんが、自治とは何か、地域の豊かさ、地域づくりとは何かということに思いを巡らせ、自らの発意を行動に移していく、そうした正に市民主体のまちづくりが進められる契機としていくことが、本事業の目的である。

○ 頸城区が採択する事業

頸城区における豊かな地域資源を活かし、地域住民が自らの取り組みにより、住み続けたいまちづくりを進める事業で、頸城区の地域活動支援事業を活用し、地域住民が自主的、主体的に取り組む事業とします。

○ 提案（応募）することができる事業の例…あくまでも1例です。

- (1) 地域特性を活かしたまちづくり
歴史遺産を活かしたまちづくり事業、特産品等を活かした活性化事業、まちづくり計画の策定事業、まちづくり情報の発信事業、観光ボランティア育成事業、観光ガイドブック作成・配布事業、耕作放棄地復元モデル事業、空き店舗活用事業など
- (2) 安全安心なまちづくり
自主防災訓練等の事業、防犯マップの作成・配布事業、安全・安心講演会事業など
- (3) 景観形成・生活環境の向上
自然公園・里山の環境整備・保全事業、河川・湖沼の周辺美化・水質保全事業など
- (4) 健康・福祉の充実
健康講座・健康ウォーク等の事業、高齢者世帯の見守り活動事業、子育て支援事業など
- (5) 教育・文化・スポーツ活動の振興
青少年育成事業、文化（生涯学習）振興事業、スポーツ（生涯スポーツ）振興事業、郷土史学習事業、伝統文化・技能の保存・伝承事業など
- (6) その他
上記のほか地域活動支援事業の目的に合致する事業

※ 事業提案書は提案団体が複数の提案事業を行う場合には、事業毎の提案書が必要となります。

○ 提案（応募）の対象とならない事業

- (1) 政治活動又は宗教活動を目的とする事業
- (2) 公序良俗に反する事業
- (3) 国・県・市の補助制度と重複して助成を受けようとする事業
- (4) 市に大規模な施設の設置や開発を求めるために行う事業(事業計画の策定や推進のための会議など)
- (5) 行政サービスの提供や公共施設の整備等を市に求める事業

審 査 方 針

1. 基本審査

提案事業が「地域活動支援事業の目的と合致しているか」を確認する。

2. 地域自治体の採択方針

提案事業が「頸城区地域活動支援事業の採択方針と合致しているか」を確認する。

3. 共通審査

審査項目	配点の基準	傾斜配点	点数合計
① 公益性 ・提案事業の成果が広く地域に還元されているものか ・全市的な方向性と合致しているか ・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものでないか	5点…大変よい 4点…ややよい 3点…普通 2点…やや悪い 1点…悪い	点数×5点	一人当たり 満点：85点
② 必要性 ・地域の実情や住民要望に対応したものか ・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取り組みであるか ・緊急性の高い提案事業であるか ・ほかの方法で代替できないものであるか		点数×4点	
③ 実現性 ・目標（達成すべきこと）や事業内容が明確なものか ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか ・資金調達の規模や時期に無理はないか		点数×3点	
④ 参加性 ・提案事業の実施に当たり、多くの住民等の参加が期待できるものか		点数×3点	
⑤ 発展性 ・新たな取組の視点はああるか ・提案団体は信頼性、将来性、継続性はあるか ・助成事業等の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか		点数×2点	

- ・採点票はプレゼンテーション後に提出期日を設定し、事務局に郵送で返送する。事務局は採点票をまとめ、一覧表を作成する。
- ・点数は、プレゼンテーション等の辞退者の点数を入れずに、単純平均とする。
(小数点第1位まで)

3. 採択順位

基本審査	共通審査	付 記
頸城区地域活動支援事業の採択方針に合致する事業と確認された事業	傾斜配点後の点数の高い順	傾斜配点前の点数合計が10点以下は不採択
頸城区地域活動支援事業の採択方針に合致しない事業と確認された事業	不 採 択	

- ・傾斜配点後の点数が同点の場合は、傾斜配点の高い項目（公益性5点・必要性4点・実現性3点・参加性3点・発展性2点）を判定した人数の多い提案を上位とする。

4. 補助金交付額

原則補助率は100%とし、補助金の限度額は、上限なし、下限は5万円とする。
(補助希望額の総額が予算額に満たない場合であっても、審査により減額する場合がある。)

5. プレゼンテーションの実施

- ・公開で実施する。
- ・提案団体による説明は、7分以内とする。質問時間は5分以内とし、提案説明に対する意見などは慎み、質問のみとする。
- ・提案説明の順番は、提案書の受付順とする。
- ・提案事業に関して委員が関係あるかないかは、本人の手上げ方式とする。(委員自身の判断で審査前に辞退する。)

6. 全員協議会等の実施

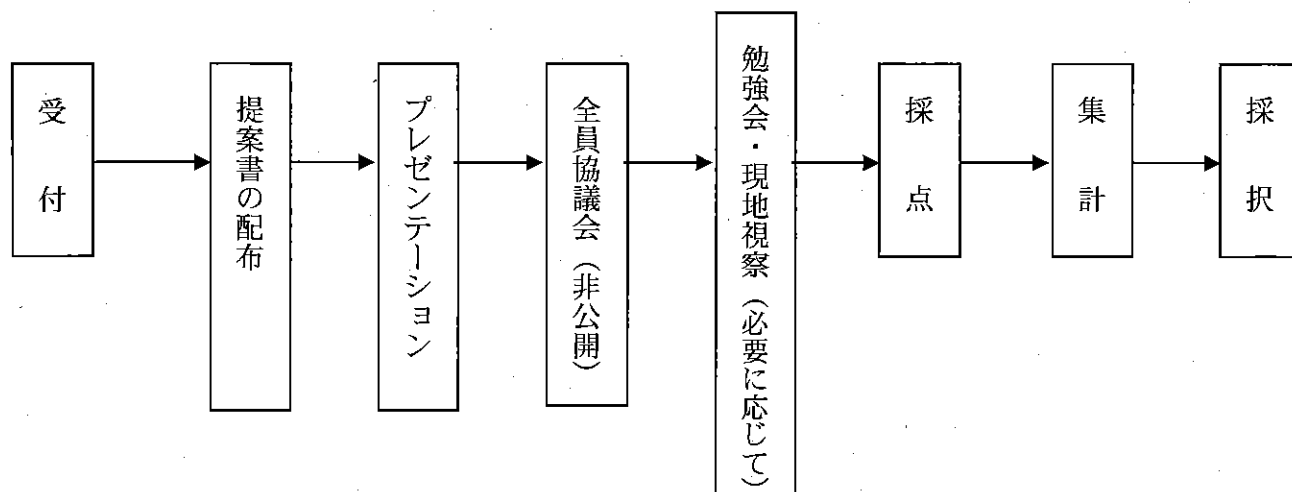
- ・非公開で実施する。
- ・提案事業の基本審査、共通審査の内容について、プレゼンテーション後に協議する。
- ・募集が多数になる場合など、必要に応じて提案団体との意見交換会を開催する。

7. 現地調査等の実施

- ・提案事業を審査する上で、勉強会や現地調査の必要な場合に実施する。

8. 地域活動支援事業の採択を受けた団体は、地域協議会において実践発表会に臨んでいただく。

<頸城区地域活動支援事業手順>



募集・審査スケジュール

○募集スケジュール

1月28日 頸城区採択方針決定

3月15日発行地域協議会だより、町内会回覧、防災無線による周知

4月1日～ 提案書受付開始

4月28日 提案書受付終了

※平成27年度募集期間 4月1日～4月15日

○審査スケジュール

5月中旬 提案書の配布・事業説明

5月下旬 プレゼンテーションの実施

5月下旬 全員協議会の開催

6月上旬～6月中旬 採点

6月中旬～6月下旬 採択

※平成27年度採択日 5月15日(1回目)

○残額の取り扱い

採択結果により地域協議会で協議を行い、再募集をするかどうか決定する。